

2021年10月6日
株式会社ディー・ディー・エス

DDS、総合ログ管理プラットフォームへの認証ログ連携を見据え Splunk Inc.の Technology Alliance Partner に参加

指紋認証を始めとした様々なセキュリティ・ソリューションを提供する株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：久保 統義、以下 DDS）は、Splunk Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ、社長 兼 CEO：Doug Merritt、以下 Splunk）の Technology Alliance Partner（以下 TAP）に参加したことを発表します。

昨今、あらゆる企業にとってログ管理の重要性が増しています。その背景となるのが、セキュリティ意識の高まりと、ニューノーマルな働き方への変革の一環として推進されるテレワークの広がりです。情報漏えいは企業にとって最も注意すべきリスクですが、情報漏えいに繋がりそうな事象をリアルタイムに検知し対処するにはログが重要な要素となります。

DDS が提供する認証基盤の認証ログは、操作ログやアクセスログとともに、不正アクセスや不審な動きを検知し対策を講じるための重要な要素となります。TAP への参加と今後の連携設計により、これまで個別で行われていたログの管理・分析を Splunk へ集約することで、管理者の負担を軽減し、セキュリティリスクの発見に繋がりやすい環境を提供できるようサポートしてまいります。

なお、当発表において DDS の 2021 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

■Splunk について

Splunk（スプランク）とはあらゆるデータをもとに適切なインサイトとアクションを導き出すソフトウェアです。規模や業種にかかわらず、さまざまな組織が Splunk を使用してイノベーションを推進し、IT セキュリティにおける難しい課題解決やビジネスにおける挑戦に取り組んでいます。

（ホームページ：https://www.splunk.com/ja_jp）

《株式会社ディー・ディー・エスについて》

DDS は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおります。多様化する情報セキュリティ・ソリューション・ニーズに対応可能な「万能認証基盤 Themis」、「多要素認証基盤 EVE MA」および「二要素認証基盤 EVE FA」を始めとする情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

2014 年 4 月、オンライン認証の標準化団体である FIDO（Fast IDentity Online）アライアンスに、国内企業として初めて加入。2015 年 10 月に、FIDO 認定製品である指紋認証デバイス“magatama®”を発表、2017 年 5 月より、生体認証を活用した認証システムの構築を実現する「マガタマプラットフォーム」を提供、本人認証の世界を広げる新しい認証サービスの普及に努めております。また、ブロックチェーン技術の認証系市場での活用研究も進めております。

（ホームページ：<https://www.dds.co.jp/ja/>）

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社ディー・ディー・エス
営業本部 販売促進部 販売促進課

Email : sales@dds.co.jp

※プレスリリースに記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
※プレスリリースに掲載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などは様々なリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。